

# 富山 大夢 さん

小学校教育課程 国語教育コース  
私立（高等学校国語教諭）内定  
大阪商業大学堺高等学校出身



## ■ 学校種を目指したきっかけ

私のように、小学校と高校という年齢の幅が大きい校種を受験する人は、あまり多くないと思います。正直に言うと、私は高知県の高校を第一志望にして勉強してきましたが、今回は残念ながらご縁がありませんでした。そこで第二希望として小学校を選んだのは、子どもたちの「できた！」

「わかった！」という瞬間に立ち会いたいと思ったからです。小さな成長を一つひとつ積み重ねていく様子を見ると、私まで嬉しい気持ちになります。学ぶことの楽しさを伝えたいという思いは、教育実習での経験を通してさらに強くなりました。

一方で、他の自治体で高校を受けたのは、自分が高校生のとき、悩んでいた私を先生の言葉が救ってくれたからです。誰かの何気ない一言が、その人の人生を変えることがあります。だからこそ、生徒が迷ったときに「この先生がいたから前を向けた」と思ってもらえるような存在になりたいと思いました。

小学生も高校生も、学ぶ形や年齢は違っていても、「自分を信じて一歩踏み出す瞬間」があります。その節目に寄り添える教師になりたい——その思いこそが、私が二つの校種を受験しようとした理由です。

## ■ 大学での学び・教育実習での経験

大学では、国語教育の中でも特に古典を中心に学びました。最初は難しいと感じていた古典ですが、言葉の奥にある人の思いやその時代の背景を知るうちに、「千年以上前の人の感情が、今の自分にも届く」ことに感動しました。生徒にも、そんな古典の魅力を感じてほしい——そう思いながら国語という教科に向き合えたことは、大学で得た大きな学びの一つです。

また、卒業論文では、教員採用試験を受けた高知県をテーマに、「自然資源の活用を通じた地域教育」について研究しました。地域の自然や文化を通して学ぶことの意義を考える中で、「教室の外にもたくさんの学びがある」ということを改めて実感しました。自然や地域に関わる活動を通して、子どもたちが自分の住む場所を誇りに思えるような教育をしたいという思いが強くなりました。

教育実習では、小学校でも高校でも、生徒の目がキラッと輝く瞬間に何度も出会いました。答えがわかったときの嬉しそうな表情や、「今日の授業、分かりやすかった！」という言葉が、私にとって何よりの励みになりました。

## ■ 採用試験でのアピールポイント

私は、自分の強みとして、サッカー部でキャプテンを務めた経験から身についたリーダーシップや粘り強さ、そして「誰にも負けない笑顔」を大切にしていることを伝えました。どんな場面でも前向きに取り組み、人と関わる中で相手の気持ちを明るくできることが、自分の強みだと感じています。

また、地元ではない自治体を受験するにあたり、私は「この地域で子どもたちと関わり、地域とともに一緒に成長したい」という気持ちを何より大切に面接に臨みました。子どもたちが自分らしく学び、挑戦できる環境をつくること。そして、地域とつながる学びを通して未来を支えていくことを目標にしています。

本番の面接では緊張しながらも、自分の言葉で、心からの思いを笑顔で伝えることを意識しました。その結果、自分の熱意や誠実さがしっかりと相手に届いたと感じています。

## ■ 教職センターでのサポート

教職センターでは、面接練習や論作文の添削を通して、自分の考えを「伝わる言葉」に整理する力を磨くことができました。特に模擬面接では、先生方が受験先ごとの傾向を丁寧に教えてくださり、本番で自信を持って臨めました。採用試験前日に「ここまでやってきた努力は嘘をつかない」と声をかけてもらったことは、今でも忘れられません。

## ■ 目指す教師像

私は「子どもの挑戦を後押しできる教員」になりたいと考えています。

これまでの経験から、失敗をこわがって一步を踏み出せなかったり、もう一度挑戦することに不安を感じたりする生徒がいることを知りました。

だからこそ、子どものそばに寄り添いながら、チャレンジすることの大切さを伝え、伴走者として一緒に壁を乗り越えていける教員になりたいと思っています。

## ■ 後輩へのメッセージ

教員採用試験は、決して簡単な道ではないと思います。途中で不安になったり、思うように進まなかったりすることもあるはずですが、「一灯を提げて暗夜を行く」という言葉のように、たとえ先がよく見えなくても、自分の信じた道を小さな光で照らしながら進むことが大切だと思います。

私自身の勉強は、分数の足し算や、国語のレ点のつけ方を同級生に教えてもらうところからのスタートでした。そのぶん壁にぶつかることも多くありましたが、前を向き続けることで、少しずつ自信を積み重ねていきました。

勉強や面接の準備ももちろん大切です。しかし、それ以上に、その過程で生まれる自分の素直な思いや「こうなりたい」という気持ちこそが、あなた自身を大きく成長させてくれます。

あなたが手にする小さな一灯は、必ず未来を照らす光になります。心から応援しています。



体育教諭、国語教諭として  
これからも成長していきます！